

日本の未来を拓く人材育成 大学と企業に求められる変革

この度、文部科学省の「持続的な産学共同人材育成システム構築事業」において中核拠点に採択された国公立4大学（東北大学（代表校）・熊本大学・大阪府立大学・立教大学）が、幅広い企業・団体と連携して、「産学連携教育イノベーター育成コンソーシアム」を設立する運びとなりました。同コンソーシアムは、学生も社会人も学び続けチャレンジし続ける社会の実現を目的として、多様な業種・職種の社会人を大学教員として育成する実務家教員研修プログラムの開発・実施等を通じ、創造と変革を先導する人材輩出への貢献を目指すものです。

本講演会は、同コンソーシアムの設立に向けた取組開始を記念し、ライフネット生命の創業者で現在は立命館アジア太平洋大学（APU）の学長をお務めの出口治明氏を講師として、産学両方の視点から人材育成の課題を明らかにし、日本の未来を拓くために求められる変革を提言いただきます。世界の趨勢と逆行して博士課程進学者が減少し続け、大学生が勉強せず就活に励む日本の特異なあり方は持続可能なのか、変革の方向性は見い出せるか、出口氏と共に議論を深めます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

講師：

出口 治明

（立命館アジア太平洋大学（APU）学長）

2020年 2月 7日（金）

ベルサール八重洲 Room C

（東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル 2階）

13:00 ~ 15:00

産学連携教育イノベーター育成コンソーシアム
設立準備記念講演会

15:30 ~ 17:30

ネットワーキング

産学連携教育イノベーター育成コンソーシアム加盟をご検討いただいている企業等の方々、実務家教員を目指す方々と、大学関係者との情報交換の機会となります。
（会費 1500円（茶菓子代））

designed by freepik.com

